



CMR	Vol.02-8月号
-----	------------

■ Web領域レポート

01.SEO

スマホで増えた！？“目的のない検索”

02.Web広告

モバイルファースト時代に対応する3つの広告イノベーション

03.動画

「ポカリガチダンス」を完コピーしてMixChannelに投稿せよ！

04.SNS

SNSで100万フォロワーを超える影響力のあるメディアはどこ？

■ 05.Web事例紹介

グロービス経営大学院、Marketoを導入 – 1年で説明会の申込者数が倍増

■ 06.トレンドニュース

Yahoo! JAPAN検索予測

■ 07.教育領域レポート

文部科学省 平成27年度 学校基本調査

■ 08.編集後記

グロービス経営大学院、Marketoを導入 – 1年で説明会の申込者数が倍増

今月の
ピックアップ

株式会社マルクトは、グロービス経営大学院がエンゲージメントプラットフォームのMarketoを導入し、1年でメール経由での学校説明会申し込み者数を2倍に伸ばした成果を発表しました。成功のカギは、グロービス大学院が求める「創造と変革の志士」とのエンゲージメント構築とPDCAサイクルの高速化でした。

参照：<https://news.mynavi.jp/itsearch/article/bizapp/1704>

■エンゲージプラットフォーム「Marketo」

「Marketo」は、One to One コミュニケーションですべてのチャネルにおいて一貫性のあるメッセージを届けられるマーケティングツールです。具体的には、一人ひとりのユーザーに対して、「適切なタイミング」で「適切なメッセージ」を送ることができます。

メール、モバイル、ソーシャル、Webサイト、Web広告などあらゆるチャネルを網羅しており、それぞれ適切な内容・コンテンツを特定ユーザーに発信することができます。そのため、ユーザーとエンゲージメントを構築（つながりを強め、ファン化を促進）し、商品購入やサービス申込など求める行動をとってもらいやすくなるといった効果が見込めます。

■グロービスの抱える課題とその解決

グロービス大学院には、「増加する学生一人ひとりに寄り添ったきめ細やかなコミュニケーションの実現」を課題としており、「マーケティング施策の効果の可視化」と「最先端のデジタルマーケティングへの取り組み」と合わせて、Marketo導入に至りました。

2015年4月より第一段階の取り組みとして、受講検討者を対象に運用し、1年間でメール経由での学校説明会の申込者数を2倍に増やすという成果を挙げました。他にも、Facebook広告のCPA（申込み1件獲得あたりの費用）を50%に低減したり、A/Bテストやメール開封・クリックの効果測定を実施できるようになったり、といった効果をもたらしています。最終的には、東京校で効果的だった施策を、名古屋・大阪でも多拠点でも展開するまでに至りました。

今後は受講検討者だけでなく、単科生や在校生に寄り添ったフォローアップの仕組みづくりや、卒業生向けのサービス拡充の仕組みとして活用していくことを検討しています。

■ただMarketoを導入すればいい、というわけではない

マーケティングオートメーションを搭載するMarketoは、顧客データを駆使して、より効果的な施策を効率よく実施するツールです。学校で言えば、広報担当者などの数は限られる中で、非常に心強い存在でしょう。

ただ、グロービス大学院の成功から学びたいことは、「Marketoを導入すればよい」ということではありません。「自分たちはどんな課題を解決したいのか、しなければいけないのか」ということを把握していなければ、どんなツールも宝の持ち腐れです。まずは現状をしっかりと認識し、課題解決に取り組んでいく姿勢が重要です。そのためには、Google Analyticsに代表されるWeb解析ツールや、「カスタマージャーニーマップ」と呼ばれるユーザーの購買行動分析（接触してから購入・申し込みに至るまでの経路分析）から始めてみましょう。しっかりと分析を行うことで、Marketoのようなマーケティングツールはより効果を発揮しますので、計画立てて進めていきましょう。

C.REP

株式会社シー・レップ(C.REP Co.,Ltd.)

〈東京本社〉

〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目3-28 K.I.S飯田橋6F

TEL:03-5805-3335 FAX:03-5805-3336

〈大阪本社〉

〒541-0054 大阪市中央区南本町1丁目8-14 堺筋本町ビル5F

TEL:06-6262-0999 FAX:06-6262-0998

<http://www.c-rep.jp>

CMR 2016年8月版

発行 2016年8月10日

発行者 マナビプロモーション支援事業部

1、当社が独自に調査した結果をまとめた2016年7月末の情報です。

2、無断複製、無断配布、無断公開を禁止しております。



MANABI PROMOTION

シー・レップ マナビ 

www.c-rep.jp